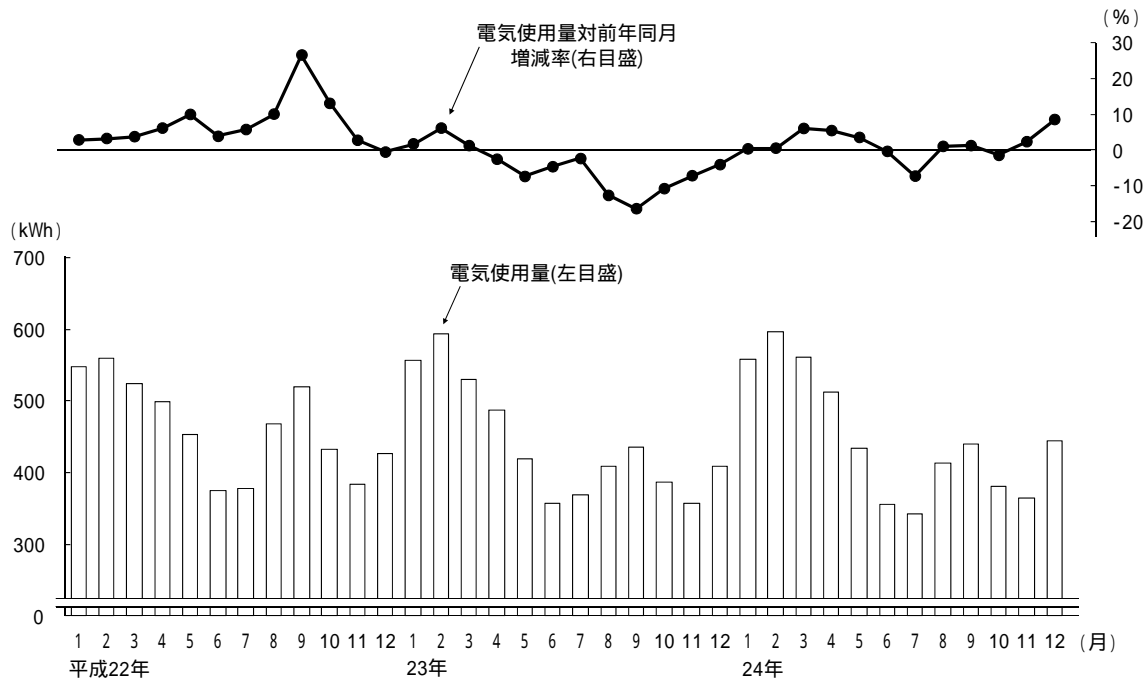


平成 25 年 2 月 1 日  
総 務 省 統 計 局

電気使用量の推移

平成 24 年 12 月の 1 世帯当たりの電気使用量は、前年同月に比べ 8.5% の増加となっている。

図表 電気使用量の推移



1世帯当たり電気使用量(kWh)												
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
平成22年	547.765	559.772	523.211	499.425	452.597	374.326	378.167	467.740	519.506	432.924	384.240	426.658
平成23年	557.063	593.888	529.426	486.233	418.946	356.683	369.133	408.426	434.528	386.198	356.710	409.280
平成24年	558.633	596.906	561.377	512.439	433.403	355.084	342.348	412.684	439.541	380.567	364.799	444.148

対前年同月増減率(%)												
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
平成22年	2.8	3.2	3.7	6.1	9.9	3.8	5.7	10.0	26.5	13.0	2.7	-0.6
平成23年	1.7	6.1	1.2	-2.6	-7.4	-4.7	-2.4	-12.7	-16.4	-10.8	-7.2	-4.1
平成24年	0.3	0.5	6.0	5.4	3.5	-0.4	-7.3	1.0	1.2	-1.5	2.3	8.5

注) 家計調査では、電気代等の支払金額及び使用量については、請求やメーターの検針があった日ではなく、調査世帯が実際に支払った日(口座振替の場合は口座振替日)に家計簿に記入される。したがって、利用(購入)月と支払月に違いがあるため、月次の変化をみる際は注意が必要である。

平成 25 年 2 月 1 日  
総務省統計局

気温低下により消費支出の増加に寄与したとみられる主な品目等  
(平成 24 年 12 月 - 二人以上の世帯)

	対前年同月 実質増減率(%)	寄与度(%)
<b>光熱・水道</b>		
・電気代	6.8	0.19
・ガス代	2.9	0.05
・灯油	6.3	0.06
<b>家具・家事用品</b>		
・ストーブ・温風ヒーター	62.6	0.08
<b>被服及び履物</b>		
・男子用コート	3.5	0.00
・婦人用コート	11.4	0.02
・手袋	21.2	0.01
<b>保健医療</b>		
・保健用消耗品	13.5	0.03 (カイロ, マスク等を含む)
		<b>寄与度の合計</b> 0.44